

# 家庭生活Cグループ 夏休みの宿題

～保護者への協力依頼・家庭での般化を目指して～

県立川西高等特別支援学校 高橋 紀子

## 本実践のねらい・意図

授業で行った炊飯や洗濯に関する学習は、  
学校だけでは定着は難しい！



夏休みの宿題

効果期待

## 生徒の実態

1～3年生の男女合わせて10人のグループ



視覚支援



実践

## 保護者への協力依頼

- ・長期休みを活用して！  
→教える人の気持ちの余裕



- ・授業で使った視覚教材！  
→学校と共通の支援方法

## 資料作り

3 スイッチをおす



## 宿題の回収

|                              |     |
|------------------------------|-----|
| 家庭生活Cグループ                    | 10人 |
| 一人のできるようになった                 | 1   |
| 保護者の見守りの下、ほぼ一人で<br>できるようになった | 2   |
| 保護者と一緒にやっていた                 | 5   |
| 未記入 無回答                      | 2   |

もう少し続ければできそう・・・というご家庭も！

## 成果と課題



- ・親子一緒に取り組む機会  
→大変だけど・・・成長を実感！
- ・家庭の様子が分かる→般化

- ・未記入、無回答→宿題の記録、もしくは結果をアンケート方式等にして、記入しやすいように工夫！

